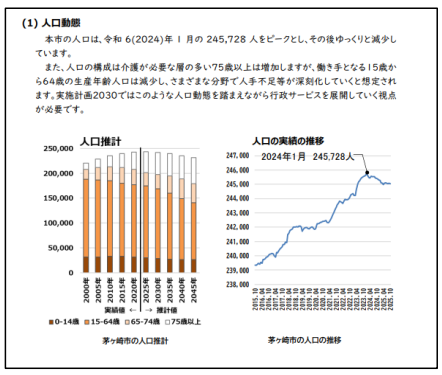
第2回文化生涯学習プラン推進委員会開催後における委員確認・庁内検討会議・教育委員会意見に伴う主な変更箇所一覧

差替
資料2

連番	項目	ページ数	意見内容	修正箇所	意見者
1	主な中間見直し	目次の前ページ	-	文章の整理を行いました。 「本プラン策定の根拠となる法令等、策定の経過、市民意見について示しています。」という記載を削除 主な中間見直しの内容については、枠内にて説明がされているため、削除 「持続可能な市制運営を行うため」を削除	市 文化推進課
2	目次	目次	-	コラムに関する目次を追加しました。	市 文化推進課
3	第1章 文化生涯学習プランについて	3ページ	-	県の生涯学習に関する計画である「かながわ教育ビジョン」を追記しました。	市 文化推進課
3	第1章 文化生涯学習プランについて	8ページ	「以下のコラムは新しいコラムに変更する可能性があります。」として、記載をしていた箇所です。	コラム①について、説明の補足等を追加しました。	市 文化推進課
4	第1章 文化生涯学習プランについて	9ページ	「以下のコラムは新しいコラムに変更する可能性があります。」として、記載をしていた箇所です。	コラム②について、第2章 文化生涯学習の現状と課題から第1章　文化生涯学習プランについて　に移動し、説明の補足等を追加しました。	市 文化推進課
5	第1章 文化生涯学習プランについて	10ページ	「以下のコラムは新しいコラムに変更する可能性があります。」として、記載をしていた箇所です。	コラム③について、第2章 文化生涯学習の現状と課題から第1章　文化生涯学習プランについて　に移動しました。	市 文化推進課
6	第2章 文化生涯学習の現状と課題	12ページ	-	1　文化生涯学習を取り巻く社会情勢　（1）　文化芸術を取り巻く状況において、創造都市宣言に関する内容を追加しました。	市 文化推進課
7	第2章 文化生涯学習の現状と課題	16ページ	庁内関係部署への確認（第1回茅ヶ崎市文化生涯学習プラン策定検討会議）にて以下のとおり意見あり 人口の推移については、令和8年3月に策定した茅ヶ崎市実施計画2030において、減少局面に入っていることを明記していますので、整合を図ってください。（下記「茅ヶ崎市実施計画2030」11頁抜粋参照））  	人口推移について、増加傾向が続いている記載から、令和6年1月から減少傾向にある旨に修正し、「茅ヶ崎市実施計画2030」11頁のグラフを記載しました。 併せて、2　茅ヶ崎の現状（3）将来人口推計については、左記「茅ヶ崎市実施計画2030」図において、人口推計が含まれているため、削除しました。	市 総合政策課
7	第2章 文化生涯学習の現状と課題	17ページ	庁内関係部署への確認（第1回茅ヶ崎市文化生涯学習プラン策定検討会議）にて以下のとおり意見あり 「（4） 市民の意識」の「ア 市民意識調査」中、7行目「令和6年（2024）年度市民意識調査「調査機関：令和6（2024）年7月5日～7月22日 対象者：令和3年度と同様」、1，761件の回答がありました。」を「令和6年（2024）年度市民意識調査「調査期間：令和6（2024）年7月5日～7月22日 対象者：令和3年度と同様」では、1，761件の回答がありました。」に修正してください。	文中に「では、」を追記しました。	市 総合政策課
8	第2章 文化生涯学習の現状と課題	22・23ページ	令和8年9月1日から9月30日まで文化生涯学習に関する市民アンケート実施	令和8年度市民アンケート結果について追記、令和元年度市民アンケート記載は削除	市 文化推進課
9	第2章 文化生涯学習の現状と課題	34ページ	「以下のコラムは新しいコラムに変更する可能性があります。」として、記載をしていた箇所です。	コラム⑤について、第4章 プランの推進に向けてから第2章 文化生涯学習の現状と課題　に移動し、説明の補足等を追加し、コラム④としました。	市 文化推進課
10	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	40ページ	-	「演劇やダンスを体験できるワークショップ」という記載を「体験型ワークショップ」に変更しました。	市 文化推進課
11	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	40ページ	-	2 学びの機会の充実 ① 多様な主体による生涯学習講座における講座実施時等にアンケートに関する記載について、表現を変更しました。	-
12	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	45ページ	庁内関係部署への確認（第1回茅ヶ崎市文化生涯学習プラン策定検討会議）にて以下のとおり意見あり 施策3「文化資源の継承」に、博物館の役割を明記することを提案します。 市博物館は、茅ヶ崎の自然・歴史・文化に関する資料の収集・保管、専門的な調査研究、展示・教育普及等を通じて、地域の文化資源を体系的に将来世代へ継承する機能を担っています。市史編さん、美術館等と並び、博物館資料の収集・保管及び調査研究を主な取組として位置付けることで、「文化資源の継承」に関する市全体の体系がより明確になると考えます デジタルアーカイブについては、博物館、図書館、美術館、市史編さん等が所蔵する資料を横断的に公開・活用する仕組みとして運用していることを踏まえ、記述を現状に即して整理することを提案します。 例えば、「博物館、図書館、美術館、市史編さん等が所蔵する資料や調査研究の成果を横断的に活用できるよう、デジタルアーカイブの充実を図る」とすることで、所管を越えた本市共通の知的基盤としての位置付けがより明確になると考えます。	デジタルアーカイブに関する記載の修正及び茅ヶ崎市博物館の文化資源の継承に関する機能を追記しました。	教育委員会 社会教育課

第2回文化生涯学習プラン推進委員会開催後における委員確認・庁内検討会議・教育委員会意見に伴う主な変更箇所一覧

差替
資料2

連番	項目	ページ数	意見内容	修正箇所	意見者
13	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	47ページ	庁内関係部署への確認(第1回茅ヶ崎市文化生涯学習プラン策定検討会議)にて以下のとおり意見あり ③ 国内外の都市との交流 「ゆかりのまち岡崎市との青少年による交流」→令和8年4月18日に長野県佐久市と友好都市提携をしましたので、「ゆかりのまち岡崎市及び友好都市佐久市との青少年による交流」に修正をお願いします。	友好都市佐久市に関する記載を追記しました。	市 多様性社会推進課
14	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	48・49ページ	マップ内は番号だけ、名称は欄外に集めて合番にしてはいかがでしょうか。 理由としては以下になります。 ・国登録有形文化財が5件登録されている、とのことですが、マップ内には★が4つのみです。茅ヶ崎館で2件登録されていることが分かりにくく感じました。 ・指定文化財が、国、県、市すべて☆なので、区別がつきにくいです。国指定の重要度が薄まってしまうようにも思えます。 また、記載しているものと、記載していないものの差が気になりました。 ・下寺尾官衙遺跡群の☆だけ、ひときわ大きいように見えます。これは、あえて意図したものでしょうか。	マップ内は番号、名称は欄外とし、指定文化財においては、国・県・市を区別する形で修正しました。	文化生涯学習プラン推進委員会 野田穂委員
15	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	50ページ	-	様々な連携先との事業開催状況について 令和8年度実施の事業について追記しました。	市 文化推進課
16	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	52ページ	-	新コラムとして、「南湖院から生まれた文化」を追記しました。	市 文化推進課
17	資料編	72ページ	-	2 プラン策定及び中間見直しまでの経過 (1) プラン策定に向けた審議等及び中間見直しまでの概要において、 令和8年11月12日(木)開催の茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会(令和8年度第3回)について記載しました。	市 文化推進課
18	資料編	73～74ページ	-	委員(任期　令和6年12月16日～令和8年12月15日(敬称略))学校関係者について、任期内に委員となられた方すべてを記載としました。 委員(任期　令和8年12月16日～令和10年12月15日(敬称略))について、今後、追記する形に変更しました。	市 文化推進課
19	資料編	81ページ	-	ウ　茅ヶ崎市文化生涯学習プランの単年度評価、中間評価及び中間見直しについて(諮問)において、 諮問書の内容を記載しました。	市 文化推進課
20	資料編	83～85ページ	令和8年9月1日から9月30日まで文化生涯学習に関する市民アンケート実施	令和8年度市民アンケート結果について追記、令和元年度市民アンケート記載は削除	市 文化推進課
21	資料編	85ページ	-	令和8年度市民アンケート結果について、エ【【自由記載】文化生涯学習事業をより良くするために市に期待することやアイディアがあれば、ご自由に御記入ください。】の回答について分類し、記載しました。	市 文化推進課
22	資料編	90ページ	-	新コラムとして、「コラム⑦戦後文化の始まりと『新頁、New Page』」を追記しました。	市 文化推進課
23	資料編	91ページ	-	新コラムとして、「コラム⑧茅ヶ崎と別荘文化」を追記しました。	市 文化推進課